

平成23年度事業報告書

恵和会は、公益法人制度改革に則り、所定の手続きを経て平成23年4月1日に財団法人から一般財団法人へ移行した。一般財団法人移行後の恵和会の目的及び目的遂行のために実施する事業は従前と変更がないことから、平成23年度の事業運営については、恵和会が設置された初心に返り、寄附行為に則して各種の事業を着実に実施していくことにより、熊本大学を始め御利用の皆様の要望に適切に応えていくこととした。

また、会計処理については、一般財団法人への移行を機に「平成20年公益法人会計基準」を適用することとした。

この基本方針等の下に実施した平成23年度の事業概要等は、次のとおりである。

1. 事業の内容

(1) 助成・寄附関係

患者の慰安に対する助成

従来から実施している七夕セット、夏祭り、敬老の日のプレゼント、ハロウィンプレゼント、イルミネーション、クリスマスプレゼント及び外来棟玄関両脇の観葉植物の設置は、その充実を図り実施した。

イルミネーションについては、これまでの憩いの広場分に加え、新たに中央診療棟玄関前及び東病棟吹き抜け分を助成した。

また、外来棟ロビー及び東病棟1階薬剤部前に設置の熱帯魚水槽については、熱帯魚の補充及びメンテナンス経費を助成した。

学生の学事研修に対する助成

学生の臨床実習に備えるインフルエンザ予防接種、B型肝炎ワクチン接種及び4種抗体検査の経費の助成を実施した。

職員の学事研修及び医学研究に関する寄附

学事研修の看護部等コメディカル研修経費、医学研究の医療助成及び卒後臨床研修センター経費の寄附金額を従来より増額して実施した。また、公益財団法人肥後医育振興会の公益目的事業への寄附も従来通り実施した。

こばと保育園への寄附

七夕セット及びクリスマスプレゼントを従来通り実施した。

その他の寄附

東日本大震災に関し、平成22年度に引き続き東北大学医学部附属病院への支援物資の寄附を行った。

また、東病棟に設置の要望が強くあった郵便ポストを寄贈した。

(2) その他の事業関係

入院療養に必要な寝具等の貸出等

平成23年9月までは入院患者用寝具を、同年10月からは入札に応じ落札した結果入院患者用寝具と病衣を患者さんの快適さの向上を念頭に熊本大学に貸し出ししている。また、付添者への寝具・簡易ベッドの貸出、入院患者さんの入院生活の利便に資するための病棟への洗濯機・乾燥機の設置をしている。

患者、教職員、学生等のための必需品の供給

ア 東病棟売店運営事業者の決定

平成24年4月からの東病棟売店運営事業者を選定する企画競争に応募し、同運営事業者として選定された。恵和会は、この結果を真摯に受け止め、御利用の皆様本位の売店運営にさらに努める決意を新たにしました。

イ 提供価格の引き下げ

近隣コンビニ等の価格調査を2回実施し、その都度飲料、日用品、文具等の値下げを行った。

ウ 提供内容の見直し

売店・ワゴン販売等における弁当の種類の実、売店及びサンテにおけるアンケートを踏まえた商品品揃えの実に努めた。

エ 接遇研修によるサービスの充実

役職員全員を対象にした接遇マナー研修を実施し、利用者への充実したサービスの提供に努めた。

オ 感謝セール

売店については、東病棟売店開店1周年記念、売店の日（毎月第1から第4金曜日）、夏期・年末・年度末の売出し及びひな祭り・こどもの日・母の日・父の日の各セールにおいて割引販売を実施した。

サンテについては、サンテ開店5周年記念、サンテの日（毎月第2・4木曜日）及びパンの日（原則毎月12日）の各セールにおいて割引販売を実施した。これらに加え、新たに焼きたてパン100円以上お買い上げのお客様へのソフトドリンク等の割引（160円のソフトドリンク及び180円のスープ・アイスコーヒー・本日のコーヒーを各100円）毎月最終週の月曜日・火曜日・水曜日のサンドイッチ20%割引を実施した。

保険薬局のサービス向上

利用者の皆さんの満足度調査を踏まえた対応及び接遇マナー研修による接遇を通じた利用者への充実したサービスの提供に努めた。

駐車場整理業務

駐車場整理業務及び当該業務に関する管理業務を適切に実施した。また、駐車場整理に当たる職員が引き続き利用者に適切に対応していくよう接遇研修等を通じて指導した。

なお、立体駐車場建設費のリース会社による立替金を繰上一括完済した。

2. 熊本大学医学部附属病院等との懇談会

恵和会の適時適切な運営に反映するため、例年通り懇談会を7月に実施し、夏祭りの実施等に反映させた。

3. 広報

恵和会が熊本大学に行っている助成金や患者の慰安活動等については、病院長始め関係の皆様から各種会議での説明、熊大病院ニュース、医学部附属病院ホームページでの紹介などを通じて広く教職員の皆さんに周知をいただいた。また、恵和会においては、事業活動のホームページへの掲載により、その周知を図った。

4. 役職員間の情報の共有化による恵和会活動の推進

恵和会を取り巻く諸情勢、恵和会御利用の皆様からの御要望及び恵和会の取組等の内容について、各部門が情報を共有化するため、これまでどおり部局長会議及び部門協議会を開催するほか恵和会ニュースを3回発行した。

事業報告の附属明細書

平成23年度事業報告には「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成していない。